



日本離床学会  
教育講座

講座コードX-70-2

全3回

脳卒中/パーキンソン病/転倒予防

# 動作のプロ 石井慎一郎先生が教える バイオメカニクスを活かした 理学療法の神髄

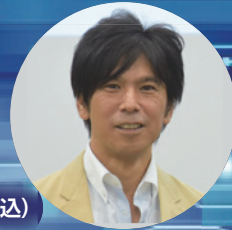
動作分析を最大限に用いたりハビリテーションの具体策

会場: インタネット生中継セミナー

講師: 石井 慎一郎 先生 (国際医療福祉大学大学院)

対象: PT・OT・ST・看護師 (左記以外でも受講可)

受講料: 各1回 会員 9,800円 (税込) 一般 12,800円 (税込)



今、会員になると  
年会費 4,900円が無料  
実質 7,900円割引

さらに  
3回まとめて申し込むと  
**3,000円**  
クーポンプレゼント

動作ができればOK!?  
退院後の悪化を回避して  
パフォーマンス・ADL改善に  
つなげるには?



バイオメカニクスのトップランナー石井先生による新シリーズが登場! この講座では、各疾患の運動障害に対するバイオメカニクスを活かした動作分析とリハビリを徹底解説。機能障害を運動学や力学的に評価し、障害がある中で効率よく動作を獲得していくプロのアプローチを教えてください。ADL獲得を急ぐあまりちゃんと動作の質を見ていなかった方、機能障害がある中でも効率的な動作指導のポイントを知りたい方は必修です!

脳卒中

パーキンソン

疾患別の理学療法を学んで

転倒予防を  
習得すれば

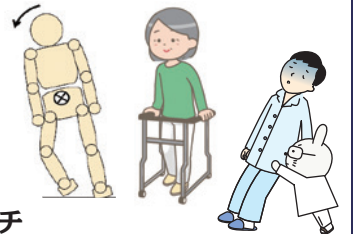


これで  
完璧!



## 5月17日(土) 10:00~16:10 パーキンソン病編

- ◆まずここから! 大脳基底核とパーキンソン病 ~運動障害と4つの神経ループ~
- ◆立位・座位で顕在化するCamptocormiaと短縮筋のストレッチング
- ◆エキスパートはこう動く! ONとOFF状態におけるアプローチの使い分け
- ◆すくみ足・姿勢障害に対する運動療法の実践 ~モーメント・床反力・重心制御を意識した介入~
- ◆ハンドリング・歩行補助具・環境設定でここまで変わる! 感覚-運動協調による代償的アプローチ



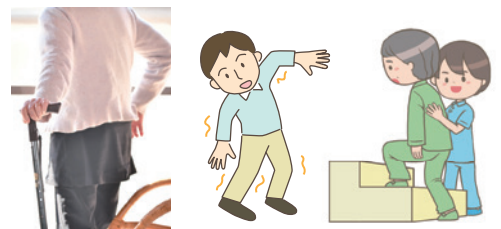
## 6月15日(日) 10:00~16:10 脳卒中編

- ◆バイオメカニクスからみた片麻痺患者の動作・歩行分析の実際
- ◆歩行速度を向上させるバイオメカセラピー ~過緊張のコントロールとTLA増加のコツ~
- ◆非対称なアライメントはこう調整する! 円滑な体重移動を可能にするトレーニング
- ◆コマンド1つでここまで変わる! 立ち上がり動作練習とエキスパートのハンドリング
- ◆エネルギーコストから導く 離床レベル別に行うアプローチの実際



## 7月13日(日) 10:00~16:10 転倒予防編

- ◆高齢者特有の動作の問題を見抜く姿勢分析・動作分析
- ◆バランス反応を極める! 3つのストラテジーと平衡の情報処理システム
- ◆闇雲にやってはダメ! サイドステップとクロスステップのトレーニングと使い分け
- ◆動作の過渡期の重心制御と転倒予防 ~近位監視を外すためのトレーニング~
- ◆屋外歩行自立に不可欠な“目標ZMP”と改善のための具体策



※上記1講座受講で離床アドバイザー実技1単位取得できます。

申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール [jsea@rishou.org](mailto:jsea@rishou.org)

